



連 合
鳥 取

中部地協ニュース

日本労働組合総連合会 鳥取県連合会 中部地域協議会
〒682-0804 倉吉市東昭和町 286-2 TEL23-7205 FAX23-7206

No. 6 2021.7.29

発行責任者 坂本 浩憲

編集責任者 松本 善樹



中部地協 FB

～ 2021 政治学習会&議会報告会を開催 ～

7月2日（金）に倉吉体育文化会館で「2021 政治学習会&議会報告会」を55人（内女性9人、16.4%）の参加を得て開催しました。

冒頭に坂本議長から「いま我々の仲間が様々な困難に直面しながら暮らしを支えてくれている。組合員の声にちゃんと向き合ってくださいという議員の皆さん、湯原候補の話聞き、一層より良い街をつくっていくため、知恵を出し合っていきたい」と主催者を代表してあいさつがありました。

次に来賓を代表して興治県議から連帯のあいさつがありました。

講演①で湯原予定候補からは「現在、朝夕の街頭演説に加えて事業所周りを行っている。政治が平気ですをつくようでは民主主義が成り立たない。せめて国会を延長し、コロナ対応を進めながら国民にきちんと説明し、国民を全力で守るべき」との話がありました。

講演②で福井倉吉市議からは「市内を回っているが、一段と限界集落が増えた。第2庁舎開設により一見利便性は向上したように見られるが、機能が分散したことのデメリットも生じている」などの報告を含め、美術館建設・和田発電所・コロナ対策・旧グリーンスコール再生プラン・空き家対策・保育所や小中学校の統廃合など、多くの課題認識と全力の取り組みへの決意を話されました。

講演③で津川北栄町議からは「役場でクラスターが発生したことへの対策やノウハウの活用。風力発電の更新について経済的なメリットを評価すること。地域新電力会社の設立による地域振興策」のほか、大谷こども園の統廃合・人権施策の推進・新町長選出への動きなどについて話がありました。

講演④で澤田琴浦町議を予定しておりましたが、用務の為欠席となりましたので、報告文書の形式で①コロナ感染対策、②東伯総合公園芝改修、③会計年度任用職員制度見直し、④まちづくりセンター構想などへの取り組みについての報告を行いました。

次に松本事務局長から今後の取り組みの推進について提起があり、最後に坂本議長によるサイレント・ガンバロウを三唱して集会を閉じました。

座席の間隔を十分にとるなど感染対策を講じての集会運営を行いました。今後も地協役員一丸となって安全・安心な運営を心掛けていきます。



▲座席の間隔を十分にとって開催



▲坂本議長あいさつ



▲湯原予定候補から情勢報告



▲福井市儀から議会報告



▲津川町議から議会報告

＝ 安心社会の実現をめざし単組オルグを実施 ＝

年明け以降、来る衆院選に向けて各産別・単組では取り組みを進めていただいておりますが、約半年が経過しスケジュール感がかなり明確になってきている現在の状況を受け、改めて状況共有と取り組みのさらなる推進のため、本川連合鳥取会長とともに6/28と7/2に単組オルグを行いました。



本川会長から「私たち働く者・生活者がいないがしろにされている現状を変えるには政権交代を実現しなければ。残り3ヶ月を「もうわずか」ではなく、「まだ」と捉えれば出来ることはまだまだある」などの要請を行いました。

先日中部地協で実施した海岸清掃にも参加いただくなど、中部も足しげく回っておられる湯原さんです。皆さんの積極的な支援と取り組みへの参画をお願いします。

